

## 後援会長が代わりました

このたび後援会長になりました北園町在住の中村広行です。重野さんとは初当選の春からのお付き合いです。当時から、重野さん的人柄にひかれ、「この人の役に立てるならば」の気持ちで今回お引き受けしました。一人一人の気持ちに寄り添いながら、話を親身になって聞く姿に、重野さんの素晴らしい人間性を感じています。これからも議員として私たちの気持ちを市政に届け、「住みやすい柏崎」「未来に不安のない柏崎」をつくっていってほしいと思っています。

皆様、よろしくお願ひいたします。重野議員と一緒に盛り上げましょう。



新後援会長  
中村 広行

みんなのために、みんなは一人のために。  
そんな日本の思いをラグビーに感じた  
活動を行っています。一人は  
みんなのために、みんなは一人のために。



「ワンフォーオール、オールフォーワン」、これはラグビー由来の言葉です。ラグビーワールドカップは日本代表チームの大活躍もあり大変盛り上がりました。ラグビーは、伝統・事業の継承やチームとしての発展に重きを置く日本的心にぴったりとあてはまるスポーツだと思います。ラグビーではボーラーを決して前には投げません。後ろに渡しながらも全体としては、次世代のために自分を犠牲にした活動を行っているように感じます。一人は

今年の初めに、「亥年は大きな災害が発生している年。防災意識を今まで以上に高めましょう」という話を申し上げます。今や「防災」は国や地方自治体としての大問題であるとともに、家族やお一人お一人にとっても備えをしておくべきものとして当たり前のように話題に上るものになりました。自助や共助という言葉とともに、「災害は忘れる前にやつてくる」と言われるようになりました。年末年にかけて、いま一度ご家族やお身内の方々で防災を話題にしていただきたいと思います。

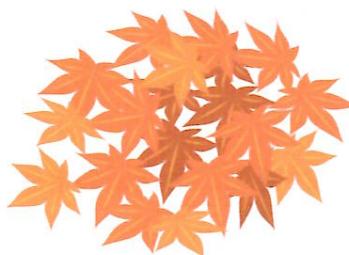


## 「重野まさきを囲む会(後援会総会)」を開催します

○日 時 令和元年12月1日(日) 午後2時~午後4時30分  
○会 場 市民プラザ(風の部屋) ○会 費 2,500円



\*参加を希望される方は11月14日(木)までに重野まさき後援会(TEL:090-4717-9638)にご連絡ください。  
後援会員のみならず大勢の皆様からのご参加をお待ちしております。



昨年の囲む会の様子

「重野まさき後援会」への入会を募集しています。ホームページからも入会できます。  
QRコード ホームページ <https://www.masakishigeno.com> メール [shigeno@mvg.biglobe.ne.jp](mailto:shigeno@mvg.biglobe.ne.jp)

後援会事務所 [0257-24-1671](tel:0257-24-1671) 携帯 [090-4717-9638](tel:090-4717-9638) ★重野正毅はフェイスブックもしています。 フェイスブック 重野正毅

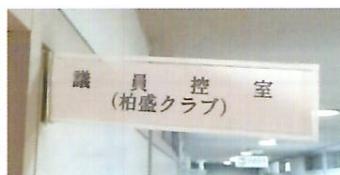
## 人を、まちを、未来を、つなげる しげの 重野まさき通信

第18号 令和元年10月30日発行  
発 行: 重野まさき後援会  
事 務 所: 〒945-0072 柏崎市北園町19-47  
連 絡 先: ☎0257-24-1671  
発行責任者: 中村 広行 [後援会内部討議資料]



## 会派「柏盛(はくせい)クラブ」として新たなスタート

皆様のご支援を受け、重野正毅は市議会議員としての2期目をスタートさせることができました。今まで所属していた会派「柏崎のみらい」を離れ、新たに「柏盛クラブ」を立ち上げ、会派長として活動を始めています。柏盛クラブは三宮直人議員との二人会派です。政治的な立ち位置としてはこれまで以上にフラットで、特定の政党の色をもたず、より「柏崎市民の福祉向上」を第一とした市民目線に立つ「市民党」としての活動を行っていきます。皆様からの声が重野議員の活動の支えとなりますので、これからも忌憚のないご意見をお届けください。



### 文教厚生常任委員会(副委員長)、広報広聴常任委員会に所属

常任委員会の任期は2年間です。文教厚生常任委員会は「福祉保健部」「子ども未来部」「教育委員会」関係を所管しています。重野議員にとって「教育」は元教師ということもあり専門分野ですし、「福祉」「健康」「子育て」に関しても教育を窓口にこれまで深く取り組んできた分野です。

### 市内で行われている工事現場を視察しました

## 新庁舎・8号バイパス工事の進捗状況

### <新庁舎建設>

令和2年10月に竣工の予定で工事が行われています。現在のところは土台となる部分、杭を打ったり免震の部分を取り付けたりする事が終わっています。この10月末に1階部分の床が完成しており、来年1月には1階、2月には2階、3月には3階、4月には4階まで完成させる予定です。ちなみに総額72億円ほどの予算で、4階建ての建物になります。



地下の免震装置

### <8号バイパス(柏崎トンネル)>



現在取り組んでいる柏崎トンネル(剣野から鯨波にかけて)は来年8月には完成する予定です。この柏崎トンネルは全長1112m、1日2mずつ掘り進めています。このトンネル完成後、豊田橋の下流側にもう1本橋をかけ、そこから116号線の合流地点までを4車線化する工事に取り掛かるので、8号バイパス全体の完成時期は未定です。

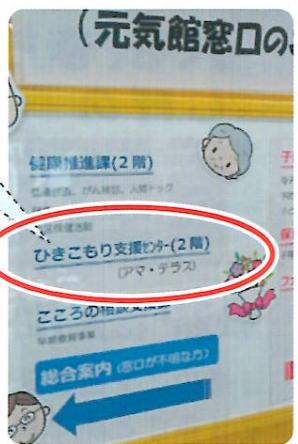
どちらの工事も「安全はすべてに優先する」を合言葉に取り組んでいます。

# 重野議員の一般質問

<6月定例会議>



8050問題を簡潔に言うと、80代の親が50代のひきこもりの子どもの生活を支えているという問題。  
アマ・テラスは元気館内に設置してあります  
(直通TEL: 41-6005)



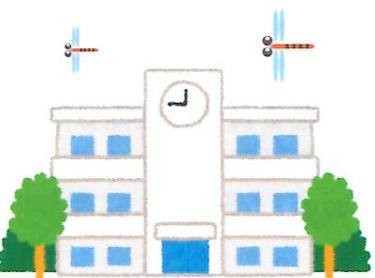
## 1 柏崎市における8050問題への対策

柏崎市において8050問題の支援に必要なものはどういうものを考えているのか、また、「ひきこもり支援センター（アマ・テラス）」の支援状況を伺う。

（市長答弁抜粋）ひきこもり支援の目的はひきこもりの方だけでなく家族を含めた支援でなければならない。支援センターでは、居場所づくりや親の会などでその人らしい生き方や社会参加、少しでも心が休まる生活を送ることを目的としている。長期にわたり社会から遠ざかっている方のゴールを「就労」とせず、その方らしい生き方や社会参加と一緒に考えていく。

## 2 学校における防犯セキュリティ

学校の通常の授業日において、児童生徒玄関と職員玄関などの出入り口および、児童クラブの出入り口の管理の状況を伺う。



不審者が侵入しやすい状況だと心配。財政が厳しいのは分かるが、予算配当では人の命に関わることを最優先事項にすべきではないか。

（市長答弁抜粋）子どもたちの安心安全を確保するために校地内のセキュリティ対策を厳重に取り組む。児童生徒が登校後、玄関は施錠する。モニター付きインターフォンの設置状況は昨年度末までに計21校に設置完了。児童クラブ23か所中8か所で電子錠設置。児童クラブの出入口は基本的に開けているので訪問者への声掛けを徹底している。支援員へは防犯研修を行う。

<9月定例会議>

## 1 柏崎版エンディングサポートの策定

相談できる窓口の開設や制度的なものつくことへの見解を伺う。



その人の人生の最期を安心して迎えられるように、相談できる窓口の開設や、不安に思っている人が利用できる制度的なものをつくることは必要。



（市長答弁抜粋）市民を対象に、自分らしく生きていくため、そして自らの人生の最期の迎え方について考え方を機会として、地域医療フォーラムを開催し、エンディングノートの書き方についても伝えてきているところである。本人の意思を尊重した人生最期の迎え方や、意思表示ができる環境づくりを整備し、いかに本人・家族に説明し理解してもらい実現していくべきかの研究も始めている。

## 2 柏崎市の子どもたちの学力や学習状況の様子

柏崎の子どもたちの学力の様子とこれからの学力向上に向けての取り組みの方向および環境整備として進めていこうと考えていることを伺う。

数値に出るものだけが学力ではないが、それを含めて学力向上への一層の取り組みと環境整備は必要。



（教育長答弁抜粋）全国学力調査によると、小中学校とも国語・算数数学に対しては国・県と同等以上だが、英語に関してはやや下回っている。学びに向かう力、人間性を養うことも学力の向上ととらえている。豊かでたくましく育つことで結果として学力の向上が図られる。数値のみを高めるような学校教育にしない。教職員の授業力の向上、目指す子ども像を明確にして校内研修に取り組む。土台となる温かく前向きな学級づくり、子どもの向上心・自制心の育成、職業へのあこがれの醸成、家庭学習の充実、育成が重要と考えている。

## 学校教育「少人数学級の早期実現」「義務教育費国庫負担制度堅持・拡充」に係る意見書を採択

6月定例会議で提出された意見書です。教育現場から国へ提出をお願いしているものです。柏崎市議会では毎年採択しています。今回は23人（議長を除く25人中）の議員から賛成をいただき、採択しました。教育行政からも教育現場同様に国へ要望していることです。行政と議会が足並みをそろえて国等へ要望し続けることは、そのことが大変重要なことだという認識です。



## 平成30(2018)年度一般会計・特別会計を認定

9月定例会議に引き続き行われた決算特別委員会で平成30年度の一般会計と6つの特別会計の決算を認定しました。重野議員は決算を認定することに賛成の立場での討論を行いました。

## \*市長へ来年度の予算・施策要望書を提出(10月21日)

毎年この時期に、会派ごとに市長へ「予算・施策要望書」を提出します。全会派が提出します。柏盛クラブも、日頃からいただいている皆様の声をもとに、柏崎市全体を見た中で、来年度必要と考えるモノやコトに重点的に予算をかけるように要望しました。



## \*柏崎のよさを視察、そして発信

これからも柏崎のよさを知り全国に発信していくことで柏崎を盛り上げていきます。

|               |            |                    |
|---------------|------------|--------------------|
| 木村茶道美術館での茶道体験 | 6月22日、9月4日 | 文化財級の茶器はここでしか触れません |
| 海洋生物環境研究所を視察  | 6月24日      | 日本初のヒゲソリダイの完全養殖化   |
| 若葉町極楽寺を視察     | 9月23日      | 市指定文化財の補修の必要性を確認   |

## \*転倒予防の視点で市内を見渡すと

立川総合病院元院長の立川厚太郎ドクターから指導を受けています。高齢者のみならずそこにお住いの全住民が健康で幸せな生活を営む上で、支障となるを取り除くための一つの視点が「転倒予防」です。構造物のバリアフリー化、コツコツ筋肉運動の推進や健康増進などに注視していきます。

## 12月定例会議の予定

12月5日（木）～12月20日（金） \*12月10日（火）・11日（水）が一般質問